

2023年度 校友会 活動実績報告 (ライフセービング)部

顧問名 (丸田、野瀬珠)

活動方針 : 本部活動においては、一切の体罰・暴力を行いません。

「ライフセービングスピリッツを育むことを趣旨とし、救命教育・スポーツ競技・社会貢献活動を通じて、基礎的能力(心・技・知・体)を養う。命の大切さ・重さを実感し、その命をどう生かすか・いかに守るか・大切にするかを考え、自他ともに共生・共栄できるような人間を目指す。」 【設立趣意書より】

活動報告(上記の活動方針を下に取り組んだ1年間の総括)

感染予防に努めながら、コロナ過前の活動に徐々に戻すことができた。

4年ぶりに夏季合宿(神津島)を実施。現地ライフセーバー体験は日帰り(勝浦)実施と夏季合宿で実施することができ、現場でしか学ぶことのできない多くの経験を重ねることができた。

日本協会主催大会は積極的に参加した。

資格取得として、1年生が BLS(心肺蘇生法)講習を受講し全員合格した。

2, 3年生がベーシック・サーフライフセーバーの資格を取得した。(4年ぶりの実施)

【大会実績】

①全日本ユース選手権大会 2023(ビーチ) 5月28日 横浜海の公園

・ビーチフラッグス(男子) 5位 門脇 寛太(G3-12)

②第49回全日本ライフセービング選手権大会 10月7.8日 神奈川県藤沢市片瀬西浜海岸

・2km ビーチラン(男子) 本選進出 藤本 航大(1-5)

・ビーチリレー(男子) 本選進出 下村 洋介(G3-5) 藤本 航大(1-5) 野村優大(1-9) 植澤 耀太(1-18)

【地域貢献】

①立川第五小学校(7月) 体育(水泳)授業の指導サポート

②立川シティハーフマラソン(3月) 給水係として大会サポート

以上